

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	0.6	BEEランク	B⁻
建物名称	新道央郵便処理施設(仮称)新築工事	総合評価 ★★☆☆☆			
建物用途	事務所,工場,				
延床面積	67,510.52 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート
地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー ★★★★★	<p>この建物は特に 省エネルギー性能 が優れています</p>
	省資源等 ★★★★★	
	緑化 ★★★★★	
	雪処理 ★★★★★	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア					
A 省エネルギー		合計 13点 /24点			
Q1 温熱環境	スコア	1.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア	0.0
Q1 光・視環境	スコア	1.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア	1.0
			LR1 設備システムの高効率化	スコア	8.0
			LR1 効率的運用	スコア	2.0
B 省資源等		合計 14点 /23点			
Q2 耐用性・信頼性	スコア	1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア	6.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア	1.0
			LR3 地球温暖化への配慮	スコア	3.0
			LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0
C 緑化		合計 6点 /16点			
Q3 生物環境の保全と創出	スコア	1.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア	3.0			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0			
D 雪処理		合計 1点 /3点			
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0

4 設計上の配慮事項		
A 省エネルギー		
<ul style="list-style-type: none"> ・外壁・屋根・アルミサッシを断熱性の高い仕様とすることで外皮性能を高めている。 ・全方位に対して水平窓に設けることで自然採光を積極的に取り入れている。 ・照明器具にLED光源の器具を全面的に採用している。 ・事務スペースでは窓側と廊下側で点滅を分けて、昼光利用が可能な時間帯は窓側の照明を消すことができるように配慮した。 		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎コンクリートと捨てコンクリートに廃炉セメントを採用することで省資源化を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・札幌市規定の緑化率10%を超える緑化面積を確保している。敷地外周を中心に緑化を施すことで、周辺環境に対しても配慮している。 ・通行量の多い北側道路に面しては、高さ3M程度の中高木を配置している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・無落雪を原則としてパラベットの高さを高くするなどの対策を行っている。また、雪庇防止笠木をパラベットに設けることで落雪時の危険性を低減している。 ・敷地全体としては除雪を前提とし、車両の通行が多いエリアにはロードヒーティングを

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される